

①学習課題（小学校6年生）

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜勉強すること＞

◆歌詞の表す情景を思い浮かべながら、曲想にふさわしい歌声で

『おぼろ月夜』を歌いましょう（教科書12～13ページ）。

※参考音源 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou6.html



(1) 13ページの歌詞を読んで、様子を思いうかべましょう。難しい歌詞の意味も確認しましょう。

(2) 12ページの楽譜を見ながら、『おぼろ月夜』をきいたり、口ずさんだりしてみましょう。

(3) 12ページの楽譜や13ページの歌詞や写真をながめながら、『おぼろ月夜』を何度も聴いたり、口ずさんだりして、この曲がどんな感じの曲かを言葉や文章で表してみましょう。

※例：静かでやさしい感じ、にぎやかで楽しい感じ、
はなやかで明るい感じ、元気で力強い感じ など

(4) いろいろな歌声で歌ってみて、この曲にぴったり合う歌声を考えましょう。

※例：静かでやさしい歌声、やさしくきれいな歌声
はなやかで明るい歌声、元気で力強い歌声 など

※強弱の変化に気を付けて歌ってみるといいですね。

記号	名前	意味
<i>p</i>	ピアノ	弱く
<i>mf</i>	メゾ フォルテ	少し弱く
\sphericalangle	クレシェンド	だんだん強く
\sphericalangle	デクレシェンド	だんだん弱く

(5) この曲をつくった岡野貞一と高野辰之について、80ページで確認しよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞

- ・『おぼろ月夜』の歌詞には難しい言葉がたくさん出てきます。お子さんと読んで、歌詞が表す情景を一緒に思い浮かべてみてください。
- ・いろいろな歌声を試す時は、少し大げさに表現し、お子さんと一緒に楽しみながら、『おぼろ月夜』にぴったりな歌声を探してみてください。